

楠小学校区つながる会

安全・安心で助け合える地域の絆づくり

楠まちづくり新聞

つながる会
発行

会長
玉崎和実

事務局
白井春夫

広報部
高石正憲

定期総会の開催



平成29年6月4日(日) 曜日、松ヶ丘集会所で、74名(内委任状32名)の参加を確認後、19時から平成29年度定期総会が開催されました。

平成28年度の事業報告と収支決算報告・会計監査報告が行われました。

引き続き平成29年度の事業計画(案)と収支予算(案)が発表され、全員での審議の結果、原案通り可決承認され、総会は終了しています。

今年度の事業計画の大きな特徴は、十一個の事業計画と三つの部会とを有機的に組み合わせて昨年度と同様に各々の事業を押し進める点にあります。

部会は「研修部会」、「広報部会」、「総務部会」の三部会で構成されており、各部会での具体的な事業活動については後述します。

5年目となる平成29年度の活動がスタートしています。引き続き皆様の協力と支援をよろしくお願いいたします。

昨年事業報告

- ①定期総会 6月5日に開催
- ②防災訓練 大阪暁光高校の協力 12月3日に実施 稲村の火の館にて 10月22日に実施
- ③防災施設の研修 地域防災総合訓練 11月6日に参加
- ④自主防災組織相互の情報交換・相互視察
- ⑤広報紙の発行 年4回発行
- ⑥生活防災マップの作成 29年度に配布
- ⑦地域別計画ヒアリング 8月12日に実施
- ⑧防災研修会 9月1日に参加
- ⑨救急救命訓練 9月3日に実施
- ⑩地域安全センター 10月14日説明会実施
- ⑪千代田 防災コーナー担当 10月30日に参加
- ⑫防災フェア 3月11日に見学
- ⑬まちづくり推進会議 年5回 参加
- ⑭防災リーダー養成講座 年8回 参加 2名が修了
- ⑮防災用品購入 トランシーバー イヤホンマイク 防滴メガホン

今年度重点計画

- ①行政と協力して、防災活動を通じてのまちづくりの推進
- ②河内長野市第5次総合計画 楠小学校区地域別計画に定められた施策に取り組む
- ③つながる会主催の防災訓練の実施
- ④各自治会の自主防災組織づくりを支援し、活動の活性化を促進する
- ⑤大阪暁光高校とのコラボ事業の実施
- ⑥地域ワークショップの開催(避難所運営マニュアル作成のためのワークショップ)
- ⑦地域福祉委員会や青少年健全育成会との連携を図る
- ⑧救急救命訓練等の実施
- ⑨防災用品の購入及びそのPR活動
- ⑩SNSの活用
- ⑪研修(勉強)会の実施

避難所運営マニュアル

避難所運営マニュアルが平成29年1月に作成されています。避難所運営の訓練によって検証とフィードバックを行い、今後、一層の避難所対策の充実と強化を図ります。

市役所ホームページ <https://goo.gl/pGsdhX/> 参照願います



避難訓練の様子(28年)



避難訓練の様子(27年)

今年度重点計画

研修部会

地域の自主防災意識を高めるため、会員や自主防災組織を対象として、防災啓発施設等への視察、または安心・安全なまちづくりの参考になる地域の視察。

広報部会

自治会等の活動を支援し、様々な地域課題や情報を共有し、その解決に向けて連携を促すため、広報紙を適宜発行(継続)する。

自治会等を通じて個別配布する。

人材バンク登録者の発掘を行い、広報紙に掲載する。

総務部会

(調整中)

その他

原則として毎月第2金曜日午後7時30分から松ヶ丘集会所において定例の運営委員会を開催する。

楠小学校区生活防災マップ

いざという時の連絡先	
大田原警察センター (西宮南方面隊)	53-5761
楠小学校 (楠地区事務所)	53-1111
西宮市消防団 (西宮地区消防団)	53-1111
休日急ぎ通報センター	53-0300
河内長野市本庁舎 (河内地区代表事務所)	53-1111
河内長野市別荘本庁舎	53-0119
河内長野市別荘支庁舎	53-1249
河内長野市別荘支庁舎	54-1234
河内長野市別荘支庁舎	53-0012
河内長野市別荘支庁舎	53-5371
河内長野市別荘支庁舎	53-5281

地図の凡例

AED	AED	スーパー・コンビニ
ATM	ATM	指定避難場所
公共電話	指定避難所	土砂災害特別警戒区域
災害時協力戸	避難場所	新築予定
ため池		

【心肺蘇生法】

- ① 反応がない
- ② 呼吸が停止している
- ③ AEDの手配
- ④ (AEDの到着まで) 胸骨圧迫を繰り返す
- ⑤ AED到着 (ショック時) 胸骨圧迫を繰り返す
- ⑥ (到着後到着まで) 胸骨圧迫を繰り返す

一番大切なのは、あなたの勇気です！

楠小学校区つながる会作成 (H29.3)

生活防災マップ

ため池所在地

土砂災害指定区域

福祉避難所

指定避難所・協定避難所

お配りした紙製マップの他に、電子化されたマップも用意しました。

<http://ksrd.jp/guidemap/>

洪水リスク地点

お詫びと訂正

お配りしたマップに誤りがありました。マップ赤丸部分を訂正願います。校正の不手際をお詫び申し上げます。

河内長野ガス(株) | 0120-530-012

原寸大

昨年度活動報告

大きく三つの活動を行いました。

① 防災訓練

災害の発生を想定した防災訓練を12月3日に市協定避難所である大阪光高高校の協力を得て同校の総合館及びグラウンドにて実施した。

訓練内容は、避難誘導訓練、避難所開設訓練、情報収集・伝達訓練、炊き出し・配食訓練、初期消火訓練(消火器訓練、バケツリレー訓練)、患者搬送訓練、応急手当訓練(学生の応援も)等。

今年には特に以下の子供向けのプログラムを実施した。

② 視察研修

災害などに備え、様々な団体や住民が連携した。

市及び地域の各種団体(11団体)の参加・協力を得た。実施にあたっては、実行委員会を組織した。

楠まちづくり新聞第12号に掲載しました。

③ 生活防災マップ作成

災害等緊急時に必要な情報を記載したこのマップは各家庭に常備してもらうことを目的に、市の協力を得て五千部作成、校区内全戸に配布した。

楠まちづくり新聞第13号に掲載しました。

楠小学校区地域まちづくり協議会 (つながる会)

【活動方針】

災害などに備え、安全かつ安心な地域を目指した取り組み	住民同士の顔が見える、子どもから高齢者まで楽しく交流できる取り組み	豊かな自然や歴史資源を活かし、住民の郷土愛を育む環境づくり	地域活動の核となる自治会・町内会の活動支援や連携を図る取り組み
----------------------------	-----------------------------------	-------------------------------	---------------------------------

【活動内容】

つながる会主催 防災訓練

日時：平成28年12月3日(土)
場所：大阪光高高校
人数：約300名
目的：地域の防災力の向上及び災害時に迅速に対応できる体制の確立
内容：避難誘導訓練、炊き出し訓練、バケツリレー訓練など

毎年恒例 研修部会による視察研修会

日時：平成28年10月22日(土)
場所：稲村の火の館(和歌山県有田郡広川町)
人数：18名
目的：地域の自主防災組織の向上
内容：「大切な命やくらしをまもること」について学び、来るべき時に備える心構えを養う。灌漑設備の構築と精神及び役割を学ぶ。

年4回(3月、6月、9月、12月)

広報部による 広報紙発行

「まちづくり新聞」(A3) 全戸配布

編集後記

まちづくり新聞の第十四号をお届けします

メール kusunoki.info@gmail.com

<http://ksrd.jp/kusunoki/>

つながる会 検索

【平成28年度の特徴的な活動】

生活防災マップの作成

校区内の安全防災に役立ててもらおうと自分たちで企画・作成しました

【今後について】

総務部会：避難所運営マニュアル作成

継続的活動

- ・自治会の自主防災組織づくりの支援
- ・自主防災組織相互の情報交換
- ・SNSを活用した広報活動
- ・千代田バラエティフェスタへの参加